

(一般情報)

女性農業者のナシ経営参画研修会を開催

～県の研究機関からナシに関する先進技術を学ぶ～

印旛農業事務所改良普及課 令和2年12月24日発

農業事務所では、12月8日、女性農業者の積極的な経営参画を支援することをねらいに、「ナシ経営参画研修会」を開催したところ、ナシ生産に取り組む6名の女性農業者と関係機関1名の計7名の参加がありました。

当日は農林総合研究センターのほ場を視察し、研究員から、「県育成ナシ新品種“千葉K3号”の特性と栽培方法」および「白紋羽病の特徴と対策について」の講義を受けました。続いて、センター内のオープンラボにて、講義で習得した簡易な顕微鏡観察法を用いて、白紋羽病菌糸の観察を行いました。参加者はメモをとりながら熱心に説明を聞き、研究員へ積極的に質問していました。「家で家族に話せる先進技術の知見が得られた。」等の感想が聞かれました。

農業事務所では、ナシ生産に取り組む女性農業者の経営参画の支援を続けていきます。



「千葉K3号」について学ぶ



オープンラボでの白紋羽病菌糸の観察